

令和2年度新型コロナウイルス感染症対策事業【一般会計2月追加補正予算】

補正予算額 2,533,000千円（＜財源＞(国)新型コロナウイルスワクチン接種負担金/補助金 1,346,663、(国)地方創生臨時交付金 570,810、(県)地域振興臨時交付金 127,377、財政調整基金繰入金 300,000、コロナ対策基金繰入金 51,400 ほか)

(単位：千円)

No.	事業名	事業費	事業概要
<ワクチン接種>			
1	新型コロナウイルスワクチン接種事業	1,346,663	市民の生命と健康を守るため、新型コロナウイルスワクチンが実用化された場合に、迅速に接種を開始する。 【接種場所】個別接種医療機関：富士市立中央病院ほか（9病院）、 集団接種会場：フィランセ、ふじさんめっせ、ロゼシアターほか公共施設 【事業費】・医療従事者等への接種 43,493千円 ・一般市民（集団接種） 1,101,266千円、一般市民（個別接種） 98,367千円 ・コールセンター・予約システム 59,890千円 ・ワクチン移送・保管等 6,768千円 ・医療用資材、事務用備品ほか 36,879千円
<生活支援・経済対策>			
2	子育て世帯生活応援給付金	108,000	18歳までの児童を扶養している低所得の子育て世帯に対して、1世帯5万円、第2子以降3万円を加算した額を支給する。
3	第二次事業持続化支援給付金	909,000	【概要】感染症拡大の深刻化により大きな影響を受けた事業者に対して、事業の継続を下支えするため、「富士市持続化プラス給付金」制度に準じて、事業全般に広く使える給付金を支給する。 【対象者】市内の中小法人、個人事業者（4,000事業所） 【交付要件】・令和2年12月1日以前から事業収入を得ており、今後も事業を継続する意思があること ・令和3年1月～3月に、令和元年同月比等で事業収入が30%以上減少した月があること ・市税の滞納がないこと 【交付額】減少率30%以上50%未満 1事業者当たり10万円（複数の事業を営む場合も同額） 減少率50%以上70%未満 " 20万円 " 減少率70%以上 " 30万円 " 【受付期間（予定）】令和3年3月中旬から令和3年5月中旬まで 【申請方法】郵送のみ 【事業費】・補助金 9億円（600事業所×10万円+1,800事業所×20万円+1,600事業所×30万円） ・事務費 900万円（申請・給付システム費、申請受付・審査業務委託ほか）
<感染拡大防止対策>			
4	高齢者施設等新規入所者への感染検査事業	12,543	高齢者や障害者が入所する施設におけるクラスター発生を予防するため、新規入所者に対するPCR検査等を無料で実施する。
5	社会福祉施設等感染検査キット配付事業	13,220	社会福祉施設等におけるクラスター発生を防止するため、施設内で感染者が発生した場合等に職員等に検査キットを配付する。
6	私立保育園等感染拡大防止対策事業	18,600	国3次補正を活用し、私立保育園等におけるマスク、空気清浄機等の感染拡大防止対策に対する補助金を交付する。
7	公立保育園等感染拡大防止対策事業	15,300	国3次補正を活用し、公立保育園等におけるマスク、空気清浄機等の感染拡大防止対策のため資機材を整備する。
8	感染症対策等の学校教育活動継続事業	58,000	国3次補正を活用し、小中学校及び市立高校におけるマスク、アルコール消毒液等の感染拡大防止対策のため資機材を整備する。
<その他>			
9	コワーキングスペース等整備費補助金	15,000	テレワーク等による起業、新産業の創出等につなげるため、コワーキングスペース等の整備に対する補助金を交付する。
10	首都圏テレワーカー等誘致促進事業	11,330	首都圏のIT企業やベンチャー企業に勤務するテレワーカー等に対し、WEBセミナー・WEB座談会等の各種事業を実施する。
11	コミュニティバス交通系ICカード決済導入事業	5,000	コミュニティバスの車両にキャッシュレスで利用できる交通系ICカード決済機器の設置に対する補助金を交付する。
12	バスロケーションシステム車載機器設置事業	3,610	コミュニティバス等の交通事業者が設置するバスロケーションシステムの車載機器の設置に対する補助金を交付する。
13	富士市立高等学校学校施設環境改善事業 （総合実践室「PIRルーム」機器更新）	21,900	国3次補正を活用し、総合実践室（ピアルーム）のパソコン、プロジェクター等機器の更新を行う。
14	富士市立高等学校情報機器整備事業 （低所得世帯生徒用PC端末整備等）	2,860	国3次補正を活用し、低所得世帯等の生徒が使用するPC端末及び貸与用モバイルルーターを整備する。
合 計		2,541,026	

※予算規模 2,533,000千円（予備費（△8,026千円）調整）